

EYE サポートニュース

2024年10月号

目次

センターからのお知らせ

点字かわら版..... 1

お役立ちミニ情報..... 2

静岡県からのお知らせ

マイナンバーカードを
持ち歩いていますか？ 3

イベント情報 4

「本の玉手箱」 6

点字図書差し上げます！ 7

SDカードサービス 8

新刊案内

点字図書 9

デージー図書 13

発行 静岡県視覚障害者情報支援センター

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1番70号

シズウエル 2階

電話番号 054-253-0228

F A X 054-250-0766

E-M a i l info@i-center-shizuoka.jp

ホームページ <https://i-center-shizuoka.jp>

開館時間 9:00~17:00

休館日 日曜日、第4土曜日、祝日、年末年始

センターからのお知らせ

こんにちは。お変わりありませんか。直撃したわけでもないのに、あれだけ台風の影響を受けたというのも「想定外」でしたね。備えあれば憂いなし。生き延びなければその先はない。今こそ、防災・減災チェックです！

さて、来年2月から3月にかけて、オンライン図書館「サピエ」がサーバーメンテナンスのため長期間(40日ほど)利用できません。読書を楽しみにしている皆さんに少しでもご迷惑が掛からないように、センターとしても準備万端対処する予定(詳しくは次号で)ですが、皆さんもぜひ、SDカードを導入してみるとか、内蔵メモリにバックアップしてみるとか、「備え」に挑戦してみませんか！スタッフ一同お手伝いします。



■点字かわら版「美味しい！楽しい！静岡情報」配信中！

8月号・9月号の2回にわたり、「静岡県を寿司で味わう」と題して、8月号では東部地域、9月号では西部・中部地域のお寿司屋さんの「静岡にぎり」「静岡ちらし」をご紹介しました。

点字かわら版は、アイニュースでのお知らせのほか、ご希望の方には、点字印刷したもの(3枚)を差し上げます。点字データでご希望の方は、メール添付でお送りいたします。ぜひご利用ください。

お役立ちミニ情報

■ 機器展に行こう

センターへのお問い合わせの中に「センターへ行けば機器の体験ができるのですか」というものがあります。

もちろん体験いただけます。ただ残念ながら世に出ているすべての機器の体験というわけにはいきません。機器も少しずつ改良されて新しい機能がついたり、または新製品が出たりといったことがあり、それらすべてに対応することはなかなか難しいのが現状なのです。

そこでお勧めするのが機器展です。機器展には多くの業者が最新の機器を出展しています。それらの体験ができるのはもちろん、より詳しい説明を聞くこともできます。とはいえ機器展のチャンスは実はあまり多くはありません。今すぐには必要ないと思ってもお近くで開かれる機会があれば行ってみることをお勧めします。

機器展の日程はこのニュースやアイニュースなどでお知らせしています。電話でのお問い合わせも受け付けていますので、どうぞご利用ください。

《今後の機器展》

11月1日～3日 サイトワールド(東京都 すみだ産業会館)

12月1日 2024ビジョンサポート機器展・相談会in静岡(静岡市シズウエル)

2025年1月19日 出前センター(菊川市予定)

静岡県からのお知らせ

■マイナンバーカードを持ち歩いていますか？

総務省によると、マイナンバーカードの保有枚数率は、2024年8月末時点で74.8%まで上昇しています。10人いたら7人か8人は持っていることになるので、普及が進んできて、多くの人が持っていると感じるのではないのでしょうか？

一方で、今年の2月にデジタル庁から発表された調査結果によると、マイナンバーカードを保有している人のうち、マイナンバーカードを持ち歩かない人は46.7%でした。およそ半分の人は持ち歩かないということになります。こちらは多いと思いますか？少ないと思いますか？

持ち歩かない理由は「持ち歩いて利用する必要性・機会がないと感じるから(64.1%)」が最も多かったようです。

とはいえ、コンビニでの各種証明書類の発行などでマイナンバーカードを利用したことがある方は、その便利さを実感したこともあるのではないのでしょうか。

今年12月の保険証との一体化を始めとし、これからもマイナンバーカードを利用出来るサービスは増えていくことが見込まれます。災害時の活用も期待されているので、マイナンバーカードの利用機会が増えて、今よりももっと持ち歩く人が増えていくことを期待しています。

マイナンバーカードをお持ちで無い方は交付申請を、既にお持ちの方は積極的な活用に御協力をお願い致します。

イベント情報

■土曜サロンにお越しください！

～11月は第1土曜日がいーらサロン、第3土曜日がITサロンです～
〈土曜日の午後はサロンのひととき。第1土曜はITチャレンジサロン。パソコンやiPhone、読書器などに関連したスキルアップをどうぞ。第3土曜はいーらサロン。体験や交流をメインにお楽しみください。原則Zoomミーティングでも配信しますので、そちらもご利用ください。〉

●申し込み・問合せ先：

電話(9時から17時):054-253-0228

メール:info@i-center-shizuoka.jp

※Zoomミーティング情報はメール配信『アイニュース』の署名欄でお知らせしています。

※来所参加の方は、事前にお申し込みください。

※いーらサロン(第3土曜日)に参加する方で静岡駅・新静岡駅・市民文化会館入り口(バス停)からのガイドをご希望の方は、ご遠慮なくお申し出ください。

●10月19日「障害者差別解消法について知ろう」

～正しい知識を深めるとともに、体験談を共有しよう～

この4月より「(改正)障害者差別解消法」が施行されました。私たちにとっても関係の深いこの法律、この機会に改めて学んでみませんか。

前半は静岡市障害福祉企画課の方による講義、後半は皆さんの体験談などを自由にお話してください。解決のためのヒントを出し合うなど、次につながる「場」になれば幸いです。

日時:10月19日(土)13時20分～15時30分

※通常のサロンより10分早く始めます。

会場:シズウエル 5階 集会室およびZoomミーティング配信

申込締切:10月17日(木)

●11月2日「大道芸ワールドカップを楽しもう」

～今回は第1土曜日がいーらサロンです～

皆さんよくご存じの大道芸ワールドカップin静岡。今年も11月1日(金)から4日(月)の4日間、静岡市の駿府城公園などで開催されます。11月のサロンはこの大道芸ワールドカップで秋の午後を楽しみませんか。パフォーマンスだけでなく、たくさんの出店などでお祭り気分も味わえそうですよ。

日時:11月2日(土)13時30分～15時30分

会場:駿府城公園

集合:13時15分 シズウエル1階ロビー

申込締切:10月31日(木)

※Zoomミーティングの配信はありません。

●11月16日「AI導入で画像認識アプリが進化。さらに使えるアプリに！」

～テキスト認識でおなじみのあのアプリに新たな機能が追加～

目覚ましい進化を続けているAIの導入にともなって、画像認識アプリも急成長！文字と画像の解析や認識精度が向上し、より詳細な情報を取得することが可能となりました。そして、これまで活用してきたアプリではさらに機能が拡充！今回は、スマホアプリ「エンビジョンAI」を中心に、新機能を紹介していきます。

日時:11月16日(土)13時30分～15時30分

会場:センター内及び Zoom ミーティング配信

●今後の予定:

10月5日(土):ITサロンはお休みです

10月7日(月):臨時休館

12月4日(土):ITサロン「困っていることにお応えします(アプリ編)」

12月21日:いーらサロン「音声ガイド付き映画を見てみよう！ハロームービー体験会」

本の玉手箱

■10月は旧暦で神無月

神々が出雲に集まり不在になるため10月を『神無月』と呼ぶ。有名な説ですが実は俗信で、その由来については諸説あるそうです。今回は神無月にちなみ、日本神話に関連する図書、日本神話を題材にした図書をご紹介します。

●『現代語訳古事記』 福永武彦訳著 2003年 河出書房新社 (点字・デイジーあり)

日本人なら誰もが知っているが、実際に読んだ者は少ない古典中の古典を、フランス文学者の福永武彦が現代語訳した名著。

●『本当は怖い日本の神さま』 戸部民夫著 2018年 ベストセラーズ (点字・デイジーあり)

親しみのある「表の顔」とは別に、日本の神さまには「裏の顔」がある。機嫌ひとつで干ばつや疫病を起こす「アマテラス」をはじめ、日本神話の神さまの、本当は怖いもう一つの顔を紹介。

●『蘇我の娘の古事記』 周防柳著 2017年 角川春樹事務所 (点字・デイジーあり)

盲目の少女コダマの生い立ちには、ある秘密があった。激動の時代を生きたひとりの女性を鮮やかに描く長篇小説。

●『出雲神々の殺人』 西村京太郎著 2004年 双葉社 (点字・デイジーあり)

「神が人を殺した」都内で発生した3件の殺人事件の現場には謎めいたメッセージが残されていた。十津川警部は被害者の共通点が「出雲」であることに気づき、出雲大社に向かう。

■点字図書差し上げます！

先着順で受け付けます。ご希望の方は貸出サービス班まで。

- 『盲導犬フロックスの足跡』 福沢美和著 全5巻
- 『医学の歴史』 梶田昭著 全6巻
- 『マレー鉄道の謎』 有栖川有栖著 全6巻
- 『ハヤブサ消防団』 池井戸潤著 全7巻
- 『銀河鉄道の父』 門井慶喜著 全6巻
- 『星合の空 代筆屋おいち(3)』 篠綾子著 全4巻
- 『いのちの停車場』 南杏子著 全5巻
- 『続 窓ぎわのトットちゃん』 黒柳徹子著 全3巻
- 『大人の心理テスト(1)(2)』 京都ライトハウス出版 各1巻
- 『得するモノの言い方 あいさつ・ビジネス編』 全1巻
- 『得するモノの言い方 コミュニケーション・お付き合い編』 全1巻
- 『うたぼん 懐かしの洋楽ヒッツ編』 全1巻
- 『論理力を鍛えるパズル 1日5分で思考力がアップする！』 全1巻
- 『電子レンジで簡単料理』 すこやか食生活協会 全2巻

■点字雑誌のご紹介

センターで貸出している点字雑誌をご紹介します。貸出期間は図書と同じく届いてから2週間です。ぜひご利用ください。

『NEWSがわかる』 一般のニュースに絞って分かりやすく編集。幅広い層のさまざまな疑問に答える。(月刊)

『コメディカルの友』 複数の医学雑誌から鍼灸・マッサージ師にとって興味深い記事を中心に編集。(月刊)

『鍼灸の世界』 東洋医学、西洋医学、ニューメディアなどに関連する記事を掲載。(月刊)

『旅』 旅行・温泉・グルメ情報満載。なかなか旅にはでかけられないけれど、読むだけで旅気分になれるガイドブック。(隔月刊)

■SDカードサービス

テーマ別に選書したデジタイズ図書を、SDカードへコピーして提供いたします。SDカードはご自身で用意するか、センターで代行購入することができます。また、USBメモリでも利用可能です。

一部、SDカードを直接差し込むことのできないプレクストークがあります。よく確認の上、ご購入下さい。詳細は貸出サービス班へお問い合わせ下さい。

《テーマ別パック》

静岡新刊図書パック(2024年10月号)	10タイトル
----------------------	--------

今回のアイサポートニュースで紹介したセンター製作の新刊デジタイズ図書を全て収録。

2023年時代小説ベストパック	20タイトル
-----------------	--------

2023年に発表された時代小説ベスト 20。芝村涼也著『北の御番所反骨日録』や村木嵐著『まいまいつぶろ』など人気作品を収録。

東野圭吾パック	20タイトル
---------	--------

数々の作品が映画・ドラマ化された東野圭吾の著作の中から、受賞作品とミステリ・ランキングで上位に入った作品をセレクト。

日本神話に関する図書パック	20タイトル
---------------	--------

古事記や日本書紀などの古典とその解説書、日本神話に着想を得たミステリーや古事記を題材にした歴史小説などを収録。

小川糸パック	20タイトル
--------	--------

『食堂かたつむり』や『ライオンのおやつ』など小説を中心に、ベルリンでの日々を綴ったエッセイも。人気作家の魅力が詰まったパック。

新刊案内

2024年8月から2024年9月までに受入れた当センター所蔵の点字図書とデージー図書を紹介します。当センター製作以外の図書には、説明文の末尾に(委託図書)(寄贈図書)などの記載があります。

《点字図書》

タイトル	巻数	著者名
出版年	出版者	分類番号

<総記>

14歳 <small>さい</small> からのプログラミング	6	千葉 <small>ちば</small> 滋 <small>しげる</small> 著
2021年	東京大学出版会 <small>とうきょうだいがくしゅつぱんかい</small>	007.64

はじめての人でも、繰り返し・場合分け・配列などプログラミングの基本が身につく入門書。

<歴史・地理>

15の街道 <small>かいどう</small> からよむ日本史 <small>にほんし</small>	3	安藤 <small>あんどう</small> 優一郎 <small>ゆういちろう</small> 著
2023年	日経BP日本経済新聞出版 <small>にっけいびーぴーにほんけいざいしんぶんしゅつぱん</small>	210.04

東海道より人気があった中山道、一度廃れた熊野古道。全国の特徴的な街道を取り上げ、新たな発見とともに綴る歴史読み物。

<社会科学>

突然「失礼 <small>しつれい</small> クリエイター」と呼 <small>よ</small> ばれて	3	西出 <small>にしで</small> ひろ子 <small>こ</small> 著
2023年	きなこ出版 <small>しゅつぱん</small>	385.9

マナー業界の第一人者が自らの体験を交えながら、バッシングや批判の原因を分析。誤解を解き、本来のマナーのありかたを伝える。

<自然科学>

せかいし びょうき か 世界史は病気が変えてきた	4	さかい たつお 坂井 建雄 著
2023年	こうさいどうしゅつぱん 廣濟堂出版	490.2

歴史の分岐点にはさまざまな病気が、そして病気と戦った医学者たちの存在があった。文明の興亡を理系目線で読みとく。

からだ こわ けんこうほう 身体を壊す健康法	3	やなぎさわ あやこ 柳澤 綾子 著
2023年	がっけん Gakken	498.3

医学的根拠は日々更新されている。年間500本以上の論文を読み現場に立ち続ける医師が、本当に必要な情報を正しく伝える。

<技術>

て 手あみのすべて 秘訣と要点	6	にほん 日本ヴォーグ社 編
2012年	にほん 日本ヴォーグ社	594

て 手あみのすべて ぞく 秘訣と 要点	8	にほん 日本ヴォーグ社 編
2012年	にほん 日本ヴォーグ社	594

編んでいる際に無意識にやっている事・疑問に思っている事、そのすべてに応えようという、当時の編集者入魂の人気シリーズを復刻。

<芸術>

わたし ポワロと私	7	デビッド・スーシェ 著 たかお な 高尾 菜つこ 訳
2022年	はらしよぼう 原書房	778.233

名探偵ポワロを演じ続けた俳優は、何を大切にしてきたのか。“ポワロ俳優”として過ごしてきた四半世紀を余すところなく綴る。

<日本文学 小説>

すべての ^{こい} 恋が ^お 終わるとしても	2	ふゆのよぞら 冬野 夜空 著
2022年	スタート ^{しゅつぱん} 出版	913.6

すべての恋が終わるとしても、幸せだったあの瞬間だけは、きっと永遠だ。恋の始まりと終わりを140字で綴った、超短編小説集。

じゅせいらん 受精卵ワールド	6	もとやま せいこ 本山 聖子 著
2023年	こうぶんしゃ 光文社	913.6

不妊治療クリニックで働く長谷川はこの仕事を天職だと思っている。生殖医療にかかわる人間たちの葛藤と希望を描く長編小説。

<日本文学 推理小説>

ぬえ いしづみ 鵺の 碑	15	きょうごく なつひこ 京極 夏彦 著
2023年	こうだんしゃ 講談社	913.6

脚本家の久住はホテルに滞在中、客室担当のメイドから「父親を殺した」という告白を受ける。百鬼夜行シリーズ17年ぶりの新作長編。

かながわけんけい 神奈川県警「ヲタク」担当 ほそかわはる な 細川春菜(5)	3	なるかみ きょういち 鳴神 響一 著
2023年	げんとうしゃ 幻冬舎	913.6

遺体となって発見された自動車評論家は、亡くなる直前に何者かに会っていたと推察された。春菜は事件の背後関係を探る。

かながわけんけい 神奈川県警「ヲタク」担当 ほそかわはる な 細川春菜(6)	3	なるかみ きょういち 鳴神 響一 著
2023年	げんとうしゃ 幻冬舎	913.6

被害者が突っ伏していた机上にはなぜかペン先の壊れた高級万年筆が、そして傍らには『CASERTA』と書かれたメモがあった。

<日本文学 随筆・エッセイ>

すいちよく せい し 垂直 生と死のあわいで	5	かわかみ よしのり 川上 義則 著
2019年	しんやそうしょしゃ 深夜叢書社	914.6

文学・思想・歴史の〈知〉を探照灯として、人間、世界、文明の諸問題に思いをはせる。九州・福岡発、元新聞記者の林住期の思索。

<外国文学>

かしほんたび イギリスのお菓子と本と旅	5	きたの さくこ 北野 佐久子 著
2023年	ふたみしょぼう 二見書房	930.278

食べ物で解く物語の謎。アガサ・クリスティー作品に登場するイギリスの食を解説。イギリスについて楽しく学ぶことができる一冊。

しんあい はっほんあし とも 親愛なる八本脚の友だち	8	シエル・ヴァン・ペルト 著 ひがしの 東野 さやか 訳
2024年	ふそうしゃ 扶桑社	933.7

水族館のミズダコ・マーセラスの秘密の趣味は、夜中に館内を散歩すること。しかし散歩中に清掃員のトーヴァと出くわしてしまう。

ふこう よこ マルナータ不幸を呼ぶ子	5	バトリチエ・サルヴィオーニ 著 せきぐち えいこ 関口 英子 訳
2023年	かわでしよぼうしんしゃ 河出書房新社	973

ファシズムが台頭するイタリアで、境遇も性格も正反対の2人の少女が出会い、社会の理不尽に立ち向かう様子を描く。

《デージー図書》

タイトル	時間	著者名
出版年	出版社	分類番号

<自然科学>

せかい か じっけん けんきゅう 世界を変えた実験と研究	6:35	さいとう かつひろ 齋藤 勝裕 著
2022年	ぎじゅつひょうろんしゃ 技術評論社	407

人類は歴史上で直面してきた多くの課題を科学で解決しようと試みてきた。多彩な実験と研究から生まれた成果を解説する。(委託図書)

さい じんせい ゆた 70歳からの人生を豊かに する筋トレ	3:01	おかだ たかし 岡田 隆 著
2023年	たかはしよてん 高橋書店	493.185

何歳からでも筋肉はつけられる。70代に向けて、健康寿命を延ばすための筋肉の知識とトレーニングを紹介する。

<日本文学 小説>

そら きょうしつ 宙わたる教室	10:33	いよはら しん 伊与原 新 著
2023年	ぶんげいしゅんじゅう 文藝春秋	913.6

高校の定時制に集った、様々な事情を抱えた生徒たち。彼らは「科学部」を結成し、火星のクレーターを再現する実験を始める。(委託図書)

き ちゅうしょく 気まぐれキッチンカーで 昼食を	9:58	かのくら 鹿ノ倉 いるか 著
2023年	とくましょてん 徳間書店	913.6

会社になじめず退職した咲月は母の勧めで叔父の営むキッチンカーで働き始める。叔父と姪が織りなすグルメコメディ。

<日本文学 歴史・時代小説>

にんじょう えどや 人情めし江戸屋(4)	4:16	くらさか きいちろう 倉阪 鬼一郎 著
2022年	コスミック出版 しゅっぱん	913.6

火事場に面妖な火消しが現れた。その半纏の背に記されているのは「獄」。どうやら火消しと見せかけて火付けを行っているらしい。

かげろう 陽炎	7:08	にった じろう 新田 次郎 著
1981年	ぶんげいしゅんじゅう 文藝春秋	913.6

大名屋敷内の愛憎劇を描いた表題作「陽炎」や、北条早雲の密偵の悲劇「北条早雲秘録」など8篇を収めた時代小説短編集。

つばきへいくろうる すいひろく 椿平九郎留守居秘録(6)	6:39	はやみ しゅん 早見 俊 著
2022年	ふたみしょぼう 二見書房	913.6

横手藩の上屋敷に、厚木藩側用人の星野が血まみれで駆け込んできた。そして、このままでは厚木藩が乗っ取られると訴える。

<日本文学 推理小説>

よこはま 横浜ネイバース	8:58	いわい けいや 岩井 圭也 著
2023年	かどかわはるきじむしょ 角川春樹事務所	913.6

〈山下町の名探偵〉と呼ばれるロンこと小柳龍一の元には、次々と厄介事が持ち込まれる。

きみ 君のいたずらが僕の世界を か 変える	7:52	しのや たくみ 篠谷 巧 著
2023年	たからしましや 宝島社	913.6

事故で意識不明となった宇佐見。目覚めるとそこは、以前自身が描いた漫画「食べもの探偵トモアキの事件簿」の世界だった。

<日本文学 随筆・エッセイ>

おんな くちひげ 女の口髭	7:00	たなべ せいこ 田辺 聖子 著
1983年	ぶんげいしゆんじゅう 文藝春秋	914.6

「男の口ヒゲには威厳がない」という“おせいさん”の切れ味も鋭い好評エッセイ。

<日本文学 ルポルタージュ>

おやじはニーチェ	8:55	たかはし ひでみね 高橋 秀実 著
2023年	しんちようしゃ 新潮社	916

失敗を忘れるから夢や希望も抱けるし、忘れるから現在を感じられる。哲学者の言葉に救われながら、認知症の父と向き合った介護の記録。

<外国文学>

き 消えたソentakホテルの支配 にん 人	6:54	フヨン・ミンソフ° 著 きたむら さちこ 北村 幸子 訳
2022年	かげしょぼう 影書房	929.13

大韓帝国の迎賓館ソentakホテルで伊藤博文主催の晩餐会が催された翌日、支配人が消えた。「ハーグ密使事件」を描いた冒険小説。

ふじん ひと しそう スタール夫人 人と思想(18 5)	7:27	さとう なつお 佐藤 夏生 著
2015年	しみずしょいん 清水書院	950.268

フランス革命時にロマン主義理論を確立した文学者スタール夫人。その生涯と思想を描き出す。(委託図書)